

議会レポート

令和7年6月定例会が、6月11日から7月4日までの会期で開催されました。

今定例会では、会派を代表して一般質問を行いました。

また、常任委員会の所属変更が行われ、今年度は、市民生活委員会（副委員長）と予算委員会に、特別委員会では、市庁舎等整備検討特別委員会に所属となりました。



困難を抱える 子ども・若者の居場所を！

近年、家庭内外の事情により居場所を失う若者が増加しています。特に10代後半～20代前半の若者は児童福祉法の対象外となり、成人向け福祉制度にもなじみにくく、支援の狭間に置かれるという深刻な課題があります。

若者の孤立と居場所喪失は都市部に限らず、さいたま市でも存在している可能性があり、早急な対応が必要です。困難を抱える若者の支援は、地域の未来を支える重要な投資です。

若者が安心して「やり直せる」と思える以下の取組を提案しました。

- 1 若者シェルターの設置検討
- 2 NPO・福祉団体との協働運営
- 3 ワンストップ支援拠点の整備
(就労支援・心理的ケア・法律相談など)



指定難病患者へタクシー代の助成を！

本市では障害者手帳所持者への福祉タクシー助成制度がありますが、手帳を取得できない患者は支援の対象外となり、高額な費用がかかり大きな負担となる実態があります。

他自治体では、医師の診断に基づき手帳の有無にかかわらず助成を行う柔軟な制度も導入されております。本市でも助成制度導入の検討に加え、試行的な支援やアンケート調査などを通じて実態把握を進め、**移動困難な患者への支援体制の整備を検討すべき**と訴えました。

RSウイルスワクチンの公的助成を！

65歳以上の高齢者は肺炎による死亡リスクが高く、RSウイルス感染症はその一因として重症化や入院、介護が必要となるケースも多く見られます。

令和6年1月から接種可能となったRSウイルスワクチンは、高齢者の予防効果が高く、医療・介護費の削減も期待されていますが、費用が約2万円と高額です。

高齢者の命と生活を守るため、本市でも助成制度の導入を検討すべきと提案しました。



桜保全と未来への継承を！

桜は市民の癒しと地域の魅力を育む重要な資産ですが、近年は倒木や枝折れの被害が増加し、桜区では、昨年の突風により倒木が12本発生しました。市内には老木が約9,900本あり、保全には多大な費用と人手が必要です。

そこで、以下の提案をしました。

- 1 AI技術「桜AIカメラ」の活用による効率的な管理
- 2 市民参加型の「桜基金」創設
- 3 病気に弱いソメイヨシノに代わる品種
「ジンダイアケボノ」への植え替えの検討



5歳児健診早期実現を！

発達障害の早期発見と支援は、子どもの適応力の向上や不登校の予防に効果があるとされており、保護者の不安軽減にもつながります。しかし現状では、就学後に問題が顕在化するケースが多く、相談体制も十分とは言えません。

こうした課題に対応するため、本市においても**「5歳児健診」の早期導入**、また健診実施後の療育支援など、**フォローアップ体制の充実に向けた積極的な取り組みをすべき**と提案しました。

高齢者への就労支援を！

平均寿命の延伸により「人生100年時代」を迎え、高齢者の社会参加が地域の活力維持に不可欠となっています。約8割の高齢者が70歳以降も就労を希望している一方で、希望に合った職場が見つかりにくいという課題があります。

本市では「りとらいふ」を通じて相談・情報提供・就業支援を行っていますが、十分とは言えません。

今後、求人開拓・相談体制の充実、ハローワーク、シルバー人材センター等との連携強化、研修の拡充などを通じて、**高齢者が安心して働ける環境づくりを進める**ことを提案しました。



認知症の早期発見を！

認知症は発症前の予防が重要であり、特に軽度認知障害（MCI）の段階での早期診断が生活の質の維持に有効です。しかし、本市の「もの忘れ健診」受診者は65歳以上の人口31万人に対して約2000人と極めて少なく、早期発見の機会が限られています。

また、認知症の増加により介護者の負担や介護離職が深刻化しており、予防と支援体制の強化が急務です。そこで、健康診断時の血液検査と併せて**MCIスクリーニング検査の導入**をしてはどうかと提案しました。



浦和工業高校跡地の有効活用と地域振興を！

浦和工業高校跡地は交通利便性に優れた広大な敷地であり、防災拠点や地域振興の観点からも、地域住民にとって重要な資源です。昨年末には地元まちづくり協議会が市長に要望書を提出し、「教育ゾーン」「共存共栄ゾーン」「地域活性化ゾーン」の3つの構想を提案しました。

現在は県有地であるものの、本市内の土地であり、最も影響を受けるのは地域住民です。本市としては、市民の熱意を真摯に受け止め、**県の方針が固まる前に積極的な交渉を行い、地元の意向を十分に反映した跡地活用を進めるべきと**訴えました。

地域のにぎわい創出と将来のまちづくりに資する活用を切に願います。



皆様の声がかたちになりました！

西堀高沼公園



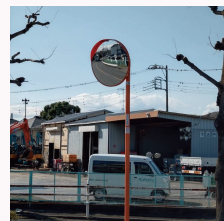
ベンチを修繕していただきました！

町谷中公園横



子供が水路に入ると危険とのことでフェンスを設置していただきました！

上大久保



見通しが悪くミラーを設置していただきました！

西堀1丁目



大きな水溜り解消のため綺麗に舗装していただきました！

南元宿1丁目



綺麗に舗装していただきました！

桜田2丁目



路面表示を見やすく塗り直していただきました！

